

(別添2)

## 【沖縄県】

### ネットワーク整備計画

#### 1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（文部科学省・令和5年11月実施）の結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和6年4月）を超える学校数は6校であり、総学校数に占める割合は28.6%である。

#### 2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

##### （1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

本県においては、ネットワーク監視の委託事業者、ネットワーク事業者及び校内LAN保守運用の事業者と連携して、学校の現地調査等を行い、既にネットワーク速度の確保に向けた課題を特定している。

また、令和5年度に文部科学省主催の「デジタル教科書・デジタル教材等の更なる活用のための通信環境の調査研究」を対象校と同様の回線を使用している高校2校で実施することで、沖縄県教育委員会のネットワークの課題特定に役立てた。

##### （2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

日常的なネットワーク監視及び、令和5年度に実施したネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和6年度は機器の取替を実施し、以降のネットワーク改善についても検討を進めていく。

##### （3）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

令和5年度に実施したネットワークアセスメントの結果に基づき、令和6年度は機器の取替を実施する。

回線速度については、現在、契約回線が1 Gbpsベストエフォート回線となっており、学校所在地域における回線利用率の影響が大きい学校があることから、令和7年度以降のネットワーク改善に向けて検討を進め、必要なネットワーク速度の確保に取り組む。